

平成 18 年 3 月期 第 4 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 18 年 4 月 20 日

上場会社名 **HOYA株式会社** (コード番号：7741 東証第一部)
 (URL：<http://www.hoya.co.jp>)
 代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋
 問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有
 17年3月期第4四半期比 連結(新規)6社、(除外)2社、持分法(新規)-社、(除外)-社

2. 平成 18 年 3 月期第 4 四半期の業績概況 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

[注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。]

(1)経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
18年3月期第4四半期	90,204 (17.2)	24,043 (25.6)	22,036 (7.8)
17年3月期第4四半期	76,938 (8.3)	19,138 (2.1)	20,440 (7.2)
(参考)17年3月期	308,172 (13.5)	84,920 (24.6)	89,525 (34.5)

	四半期（当期）純利益	1株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
18年3月期第4四半期	16,514 (9.2)	38円65銭	38円47銭
17年3月期第4四半期	15,118 (48.1)	135円18銭	134円86銭
(参考)17年3月期	64,135 (62.2)	578円84銭	577円52銭

(注)売上高、営業利益等における()内は、対前年同期比増減率(%)。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
18年3月期第4四半期	361,537	279,480	77.3%	648円87銭
17年3月期第4四半期	351,482	277,889	79.1%	2,494円37銭

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
18年3月期第4四半期	41,269	11,896	19,304	83,574
17年3月期第4四半期	27,784	7,047	483	112,874
(参考)17年3月期	76,000	35,524	11,692	112,874

- 平成 17 年 7 月 20 日開催の取締役会の決議に基づき、平成 17 年 11 月 15 日付をもって当社普通株式 1 株につき 4 株の割合による株式の分割を行いました。そのため、上記の 1 株当たり情報（当期純利益、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益および 1 株当たり株主資本）は、当四半期においては株式分割後の発行済株式総数に基づいて算出しております。前年同期及び前期の実績につきましては遡及修正を行っておりません。
- 当社は四半期決算においても本決算と同程度の情報を迅速に開示し、証券アナリストをはじめとした市場参加者の方々に適切な業績予想を行っていただけるように配慮しておりますが、参考として、第 1 四半期（4 月～6 月）の決算発表時（7 月）に中間期の業績予想を、第 3 四半期（10 月～12 月）の決算発表時（翌年 1 月）に通期の業績予想を連結で発表しております。本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

1. 当第4四半期の経営成績

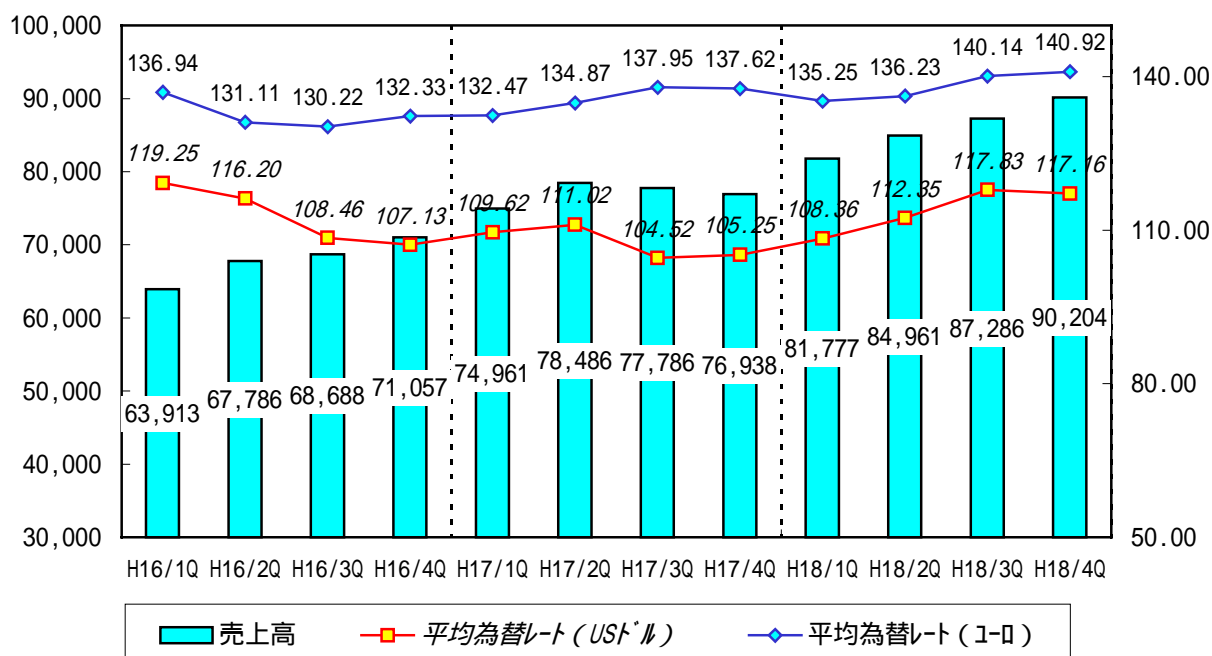
全般の状況

・売上高	:	902億4千万円	(前年同期比、	17.2%増)
・営業利益	:	240億4千3百万円	(同、	25.6%減)
・経常利益	:	220億3千6百万円	(同、	7.8%増)
・四半期純利益	:	165億1千4百万円	(同、	9.2%増)
・1株当たり四半期純利益	:	38.65円	(同、	96.53円減)

(当社は平成17年11月15日付で1対4の株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益の増減につきましては、後述の注記をご参照ください。)

- ・ 当四半期は、デジタル家電関連製品の好調をけん引役として企業業績も堅調に推移し、将来の市場拡大へ向けて企業の生産・投資の計画も活発で、個人消費にも明るさが出てまいりました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは11.3%、ユーロは2.4%、タイバーツは10.3%のそれぞれ円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門では、全般に顧客の積極的な生産能力の増強と新製品の開発が盛んで、高精度製品の需要が継続しました。ビジョンケア部門では、メガネレンズが特に海外市場で堅調な伸びを示しました。ヘルスケア部門では高機能製品が好調に推移しました。その結果、当四半期の連結売上高は902億4千万円と、前年同期に比べて17.2%の増収となり、四半期ベースの過去最高を更新しました。

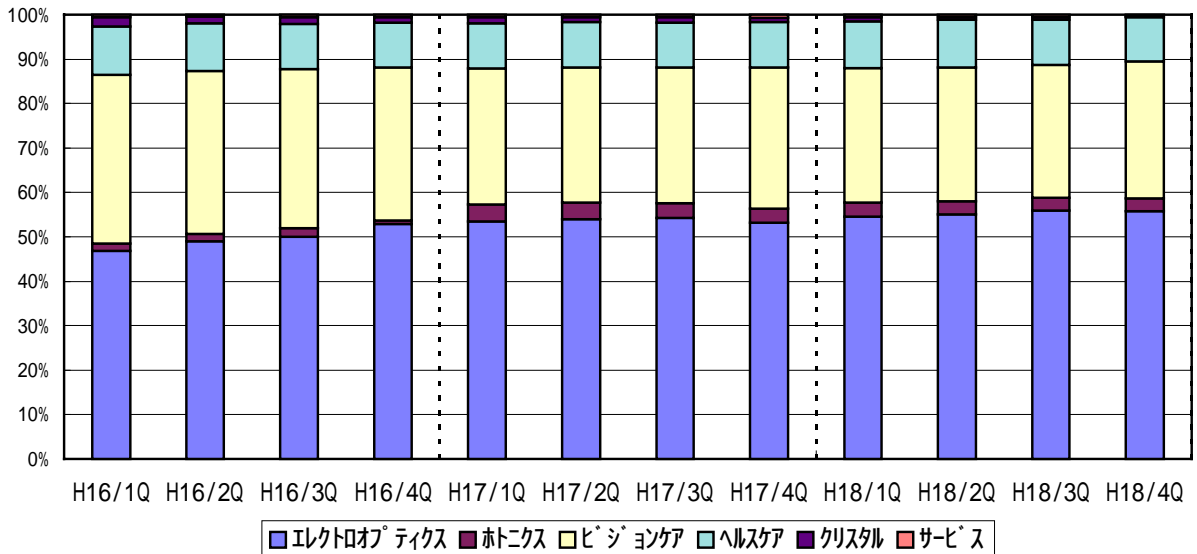
売上高(単位:百万円)と平均為替レート(円/USD・ユーロ)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

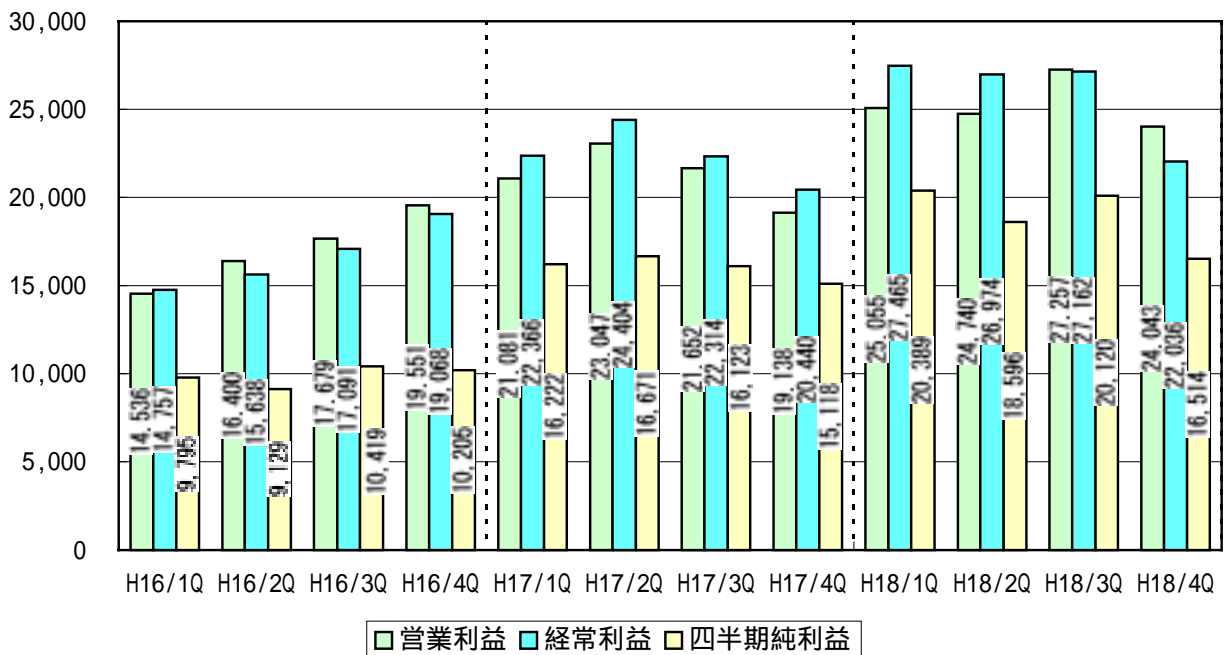
例: 「H18/4Q」は、平成18年3月期の第4四半期(当第4四半期:平成18年1月1日~同3月31日)を、同様に「H17/4Q」は、平成17年3月期の第4四半期(前第4四半期:平成17年1月1日~同3月31日)を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



- 当四半期は、エレクトロ-optics部門で高精度製品の受注が根強く、主力の工場はフル生産を続け、アイケア分野でも高付加価値製品の販売拡大によりともに増益となりました。グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は25.6%、経常利益は7.8%、四半期純利益は9.2%のそれぞれ増益となりました。
- 1株当たり四半期純利益は38円65銭となりました。なお当社では、平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。詳細は、後述の注記をご参照ください。

利益状況の四半期別推移 (単位：百万円)



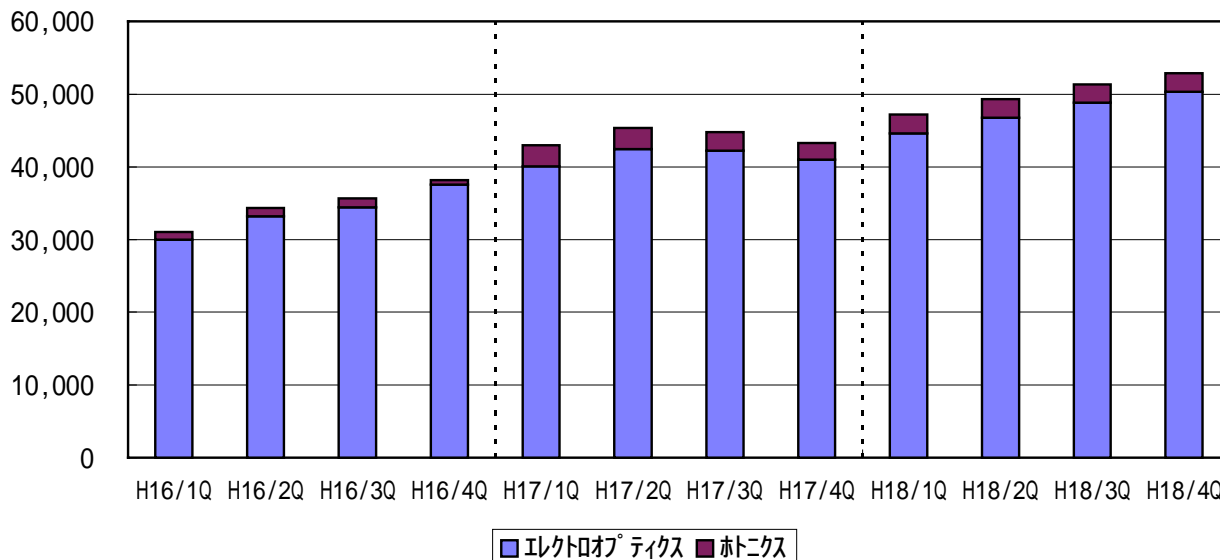
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 528 億 8千2百万円 (前年同期比、22.1%増)

エレクトロ-optics 売上高 : 503 億 5千7百万円 (前年同期比、23.0%増)

ホトニクス 売上高 : 25 億 2千4百万円 (前年同期比、6.1%増)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスク blanks は、位相シフトマスク用 blanks 等、高精度品の受注が増加し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、65nm (ナメトル) クラス等の最先端品の受注、および海外向け売上は好調でしたが、前年に普及品クラスの特別な受注があった関係で、売上は前年同期とほぼ同レベルとなりました。液晶用大型マスクは、液晶テレビ向けが堅調に推移しましたので、マスクメーカーの生産能力増強により価格競争が厳しくなりましたが、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、最大の消費用途であるノートパソコンの販売が順調に拡大を続けたため、2.5インチサイズが好調に推移し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 光学レンズは、主力の非球面モールドレンズにおいて、カメラ付き携帯電話向けが大きく伸びたため、デジタルカメラおよびVTR向けの緩やかな回復と併せて、前年同期に比べて売上は増加しました。

ホトニクス

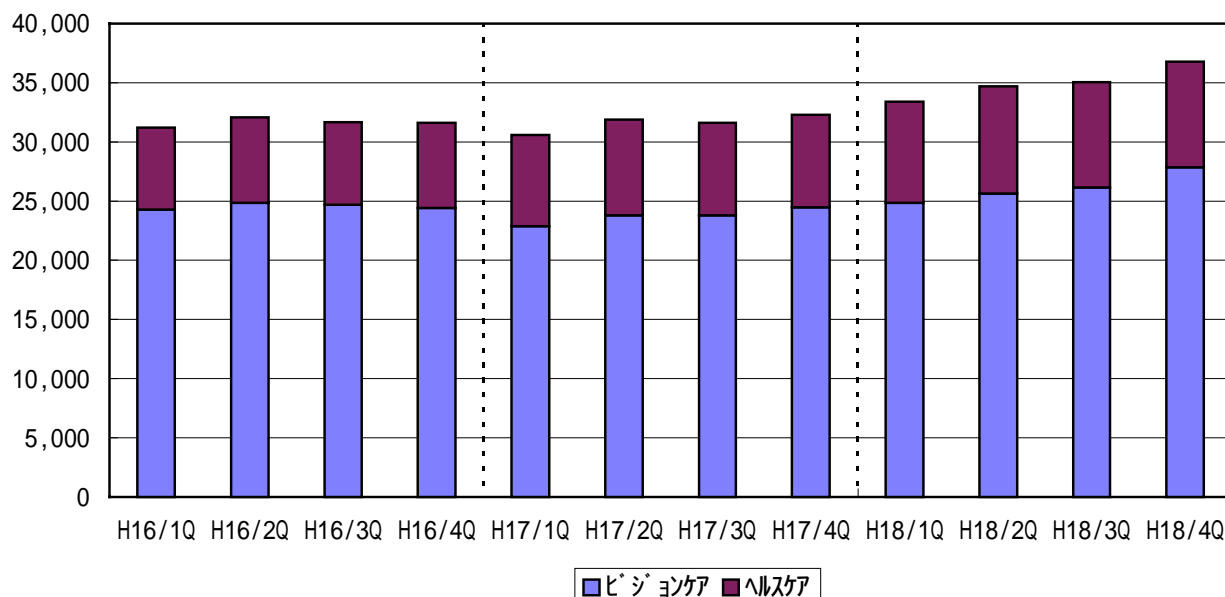
- ・ 当部門は各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス等を扱っております。前第1四半期の売上の大幅な増加は、事業再編のためのグループ内における事業の移管によるものであります。

(2) アイケア分野 売上高 : 367 億 9千1百万円 (前年同期比、13.9 %増)

ビジョンケア 売上高 : 278 億 4千4百万円 (前年同期比、13.7 %増)

ヘルスケア 売上高 : 89 億 4千6百万円 (前年同期比、14.5 %増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、低迷する市況のなか、当社では新製品の市場投入と累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により高価格帯で成長しましたが、低価格帯での厳しい価格競争により、全体の売上は前年同期に比べわずかながら減少しました。
- ・メガネレンズの海外市場では、アジア・大洋州、欧州、北米のすべての地域で新製品の市場投入と高屈折レンズ等の製品の高付加価値化を進めて堅調に推移し、海外市場合計の売上は前年同期に比べて増加しました。特に欧州では最大市場のドイツの回復が顕著で、欧州市場全体の底上げにつながりました。
- ・その結果、部門全体では前年同期に比べて売上は増加しました。

ヘルスケア

- ・コンタクトレンズは、市場で安売り店が価格競争を続ける中、当社では、継続的な新規出店と、専門知識を活かしたコンサルティング販売による遠近両用レンズ等の高付加価値商品の販売拡大により、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性 (ソフト) IOL が国内外で好調に推移し、特にイエローレンズが好評で、前年同期に比べて売上は増加しました。

(3) その他 売上高 : 5億3千1百万円 (前年同期比 59.5%減)

- クリスタル 売上高 : 1億8千1百万円 (前年同期比 78.2%減)
・クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小しており、売上は前年同期に比べて減少しました。

- サービス 売上高 : 3億4千9百万円 (前年同期比 27.1%減)
・平成18年3月1日付で、HOYAサービス(株)の人材派遣事業を売却いたしました。

2. 当第4四半期の財政状態

- | | | | |
|---------|---|--------------|------------------|
| ・総資産 | : | 3,615億3千7百万円 | (当第3四半期末比、1.3%増) |
| ・株主資本 | : | 2,794億8千万円 | (同、7.5%増) |
| ・株主資本比率 | : | 77.3% | (同、4.5ポイント増) |
- ・当四半期末は、当第3四半期末に比べて、流動資産が2,038百万円増加し、固定資産は2,495百万円増加しましたので、総資産は4,571百万円増加しました。負債合計は14,948百万円減少しました。株主資本は19,554百万円増加しました。

3. 当第4四半期のキャッシュ・フローの状況

- | | | |
|-------------------|---|------------|
| ・営業活動によるキャッシュ・フロー | : | 412億6千9百万円 |
| ・投資活動によるキャッシュ・フロー | : | 118億9千6百万円 |
| ・財務活動によるキャッシュ・フロー | : | 193億4百万円 |
| ・現金及び現金同等物期末残高 | : | 835億7千4百万円 |
- ・当四半期は、税金等調整前四半期純利益20,958百万円と減価償却費7,821百万円を主体とした現金の増加、および法人税等の支払額1,273百万円を主体とした現金の減少により、営業キャッシュ・フローは41,269百万円となりました。フリー・キャッシュ・フローは29,373百万円となりました。現金及び現金同等物の期末残高は、当期第3四半期末に比べて9,115百万円増加しました。

(2) 四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第4四半期 平成18年3月31日現在		当第3四半期 平成17年12月31日現在		増 減		前第4四半期 平成17年3月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	212,273	58.7	210,235	58.9	2,038	1.0	232,871	66.2
現金及び預金	83,574		74,458		9,116		112,874	
受取手形及び売掛金	78,380		83,759		5,379		73,619	
たな卸資産	41,178		41,700		522		36,165	
繰延税金資産	7,407		6,249		1,158		6,500	
その他	3,246		5,534		2,288		4,947	
貸倒引当金	1,512		1,467		45		1,235	
固 定 資 産	149,152	41.3	146,657	41.1	2,495	1.7	118,288	33.7
有形固定資産	120,603	33.4	116,385	32.6	4,218	3.6	95,158	27.1
建物及び構築物	29,548		28,895		653		25,114	
機械装置及び運搬具	58,493		58,181		312		45,016	
土地	8,648		8,948		300		8,937	
その他	23,912		20,359		3,553		16,090	
無形固定資産	7,424	2.1	7,266	2.0	158	2.2	5,489	1.6
投資その他の資産	21,123	5.8	23,005	6.4	1,882	8.2	17,640	5.0
投資有価証券	14,060		14,813		753		10,383	
繰延税金資産	2,757		3,293		536		3,097	
その他	4,601		5,203		602		4,461	
貸倒引当金	295		306		11		301	
繰延資産	111	0.0	74	0.0	37	50.0	322	0.1
資産合計	361,537	100.0	356,966	100.0	4,571	1.3	351,482	100.0
流 動 負 債	79,305	21.9	93,834	26.3	14,529	15.5	70,792	20.1
支払手形及び買掛金	28,070		28,174		104		24,452	
短期借入金	-		-		-		194	
コマーシャルペーパー	-		20,000		20,000		-	
未払法人税等	14,342		10,256		4,086		10,022	
賞与引当金	4,207		2,085		2,122		3,917	
その他	32,685		33,317		632		32,204	
固 定 負 債	1,831	0.5	2,250	0.6	419	18.6	1,970	0.6
特別修繕引当金	619		757		138		542	
その他	1,211		1,493		282		1,427	
負債合計	81,137	22.4	96,085	26.9	14,948	15.6	72,762	20.7
少数株主持分	919	0.3	954	0.3	35	3.7	830	0.2
資 本 金	6,264	1.7	6,264	1.8	-	-	6,264	1.8
資本剰余金	15,898	4.4	15,898	4.5	-	-	15,898	4.5
利益剰余金	266,345	73.7	303,597	85.0	37,252	12.3	268,255	76.3
その他有価証券評価差額金	110	0.0	82	0.0	28	34.1	37	0.0
為替換算調整勘定	7,142	2.0	4,812	1.3	2,330	48.4	4,687	1.3
自己株式	16,279	4.5	70,727	19.8	54,448	77.0	7,878	2.2
資本合計	279,480	77.3	259,926	72.8	19,554	7.5	277,889	79.1
負債、少数株主持分及び資本合計	361,537	100.0	356,966	100.0	4,571	1.3	351,482	100.0

(注)

1. 有形固定資産の減価償却累計額
2. 保証債務
3. 自己株式数

	当第4四半期	当第3四半期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	181,818 百万円	176,548 百万円
2. 保証債務	2,206 百万円	2,209 百万円
3. 自己株式数	4,401,607 株	19,123,407 株

前第4四半期
166,344 百万円
1,369 百万円
967,762 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日		前第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日		増 減		当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	金 額	増減率(%)	金 額	百分比 (%)
	売 上 高	90,204	100.0	76,938	100.0	13,266	17.2	87,286
売 上 原 価	46,839	51.9	40,692	52.9	6,147	15.1	40,830	46.8
売 上 総 利 益	43,364	48.1	36,245	47.1	7,119	19.6	46,456	53.2
販売費及び一般管理費	19,321	21.4	17,106	22.2	2,215	12.9	19,198	22.0
営 業 利 益	24,043	26.7	19,138	24.9	4,905	25.6	27,257	31.2
営 業 外 収 益	655	0.7	1,699	2.2	1,044	61.4	759	0.9
受 取 利 息	332		320		12		482	
為 替 差 益	-		773		773		-	
持分法による投資利益	-		403		403		110	
そ の 他	322		203		119		167	
営 業 外 費 用	2,663	3.0	397	0.5	2,266	570.8	855	1.0
支 払 利 息	40		1		39		31	
売 上 割 引	193		169		24		177	
為 替 差 損	1,235		-		1,235		288	
持分法による投資損失	601		-		601		-	
そ の 他	591		228		363		358	
経 常 利 益	22,036	24.4	20,440	26.6	1,596	7.8	27,162	31.1
特 別 利 益	585	0.6	270	0.4	315	116.7	319	0.4
固 定 資 産 売 却 益	52		65		13		15	
そ の 他	533		205		328		305	
特 別 損 失	1,663	1.8	3,414	4.4	1,751	51.3	1,518	1.7
環 境 整 備 費	140		793		653		47	
退 職 加 算 金	162		77		85		383	
減 損 損 失	785		776		9		320	
固 定 資 産 処 分 損	231		276		45		178	
工 場 閉 鎖 損 失	-		1,263		1,263		-	
そ の 他	344		229		115		591	
税金等調整前四半期純利益	20,958	23.2	17,297	22.5	3,661	21.2	25,963	29.7
法人税、住民税及び事業税	5,312	5.9	3,820	5.0	1,492	39.1	4,422	5.1
法 人 税 等 調 整 額	778	0.9	1,619	2.1	841	51.9	1,388	1.6
少 数 株 主 利 益	89	0.1	22	0.0	67	-	30	0.0
四 半 期 純 利 益	16,514	18.3	15,118	19.6	1,396	9.2	20,120	23.1
1株当たり四半期純利益	38.65円		135.18円		96.53円		46.20円	

(注)

1. 前年同期と比べて当四半期における1株当たり当期純利益が大幅に減少しているのは、当第3四半期に株式分割を実施し発行済株式総数が大幅に増加したことによるものです。詳細につきましては次頁の注をご参照ください。

2. 在外連結子会社の換算に関する事項

(1) 当第4四半期の売上高・損益を、前第4四半期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当四半期平均為替レート	前年同期平均為替レート	差 額
売 上 高	90,204 百万円	88,097 百万円	2,107 百万円
営 業 利 益	24,043 百万円	22,829 百万円	1,214 百万円
経 常 利 益	22,036 百万円	20,846 百万円	1,190 百万円
当 期 純 利 益	16,514 百万円	15,353 百万円	1,161 百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当四半期平均為替レート	前年同期平均為替レート	変 動 率	当第3四半期為替レート
USドル US\$	117.16円	105.25円	-11.3% (円安)	117.83円
ユーロ EURO	140.92円	137.62円	-2.4% (円安)	140.14円
タイ・バーツ BAHT	3.00円	2.72円	-10.3% (円安)	2.87円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

3. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

[株式の分割に係る注記]

平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 株式分割前の当社発行済株式総数 | 112,349,005株 |
| 2. 今回の分割により増加した株式数 | 337,047,015株 |
| 3. 株式分割後の当社発行済株式総数 | 449,396,020株 |

なお、本資料中の財務諸表における前第4四半期の1株当たり情報は遡及修正を行なっておりませんが、参考として、当該株式分割が、前第4四半期の期首において行なわれたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりであります：

(単位：円、少数第2位未満切捨)

科 目	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
	自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日		自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
1株当たり株主資本	648.87円	623.59円	25.28円	604.09円
1株当たり四半期純利益	38.65円	33.79円	4.86円	46.20円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	38.47円	33.71円	4.76円	46.01円

[自己株式の取得に係る注記]

平成17年10月20日開催の取締役会の決議により、商法第211条の3第1項第2号の規定に基づく自己株式の取得を実施いたしました。詳細は以下のとおりです：

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 1. 取得期間 | 平成17年11月15日から平成17年12月1日まで(約定ベース) |
| 2. 取得株式数 | 15,686,800株(発行済株式総数の3.5%) |
| 3. 取得総額 | 63,999,973,000円 |
| 4. 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

(ご参考) 平成17年10月20日開催の当社取締役会における決議の内容

取得する株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	1,600万株(上限)(株式分割実施後の株数)
株式の取得価額の総額	640億円(上限)
取得期間	平成17年10月21日から平成17年12月20日まで

[自己株式の消却に係る注記]

平成18年1月20日開催の取締役会の決議により、商法第212条の規定に基づく自己株式の消却を実施いたしました。詳細は以下のとおりです：

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| 1. 消却の目的 | 資本効率の向上と、発行済株式総数の減数を通じた株主利益の増進を図る。 |
| 2. 消却した株式の種類 | 当社普通株式 |
| 3. 消却した株式の総数 | 14,379,000株(発行済株式総数の3.2%) |
| 4. 消却実施日 | 平成18年2月1日 |
| 5. 消却後の発行済株式総数 | 435,017,020株 |

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	科 目	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日		自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
資本剰余金の部	・ 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	・ 資本剰余金増加高	-	-	-	-
	・ 資本剰余金減少高	-	-	-	-
	・ 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	・ 利益剰余金期首残高	303,597	253,154	50,443	297,127
	・ 利益剰余金増加高	16,514	15,118	1,396	20,120
	四半期純利益	16,514	15,118	1,396	20,120
	・ 利益剰余金減少高	53,766	17	53,749	13,651
	1. 配当金	-	-	-	13,374
	2. 自己株式消却額	53,180	-	53,180	-
	3. 自己株式処分差損	571	17	554	278
	4. その他減少高	13	-	13	-
・ 利益剰余金期末残高	266,345	268,255	1,910	303,597	

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項 目	期 別	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日		自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純利益		20,958	17,296	3,662	25,962
減価償却		7,821	6,196	1,625	7,103
減損		785	775	10	319
営業譲渡		594	-	594	-
貸倒引当金の増加額又は減少額()		24	339	363	0
賞与引当金の増加額又は減少額()		2,120	1,919	201	1,995
特別修繕引当金の増加額又は減少額()		137	20	117	8
受取利息及び受取配当		332	320	12	482
支払利息		40	0	40	31
為替差損又は為替差益()		72	147	219	323
持分法による投資損益		601	402	1,003	109
固定資産売却		52	65	13	14
固定資産処分		231	275	44	177
その他の		1,177	215	962	262
売上債権の減少額又は増加額()		5,415	3,743	1,672	5,719
たな卸資産の減少額又は増加額()		1,215	1,062	153	1,587
その他流動資産の減少額又は増加額()		3,714	838	2,876	935
仕入債務の増加額又は減少額()		349	4,351	4,002	264
未払消費税等の増加額又は減少額()		253	280	27	234
その他流動負債の増加額又は減少額()		214	3,086	3,300	615
小計		42,245	29,483	12,762	22,817
利息及び配当金の受取額		339	277	62	507
利息の支払額		41	11	30	11
法人税等の支払額		1,273	1,964	691	6,288
営業活動によるキャッシュ・フロー		41,269	27,784	13,485	17,024
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		10,609	6,964	3,645	16,493
有形固定資産の売却による収入		45	368	323	65
投資有価証券の取得による支出		536	-	536	1,532
連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得		337	-	337	-
貸付金の回収による収入		22	46	24	33
その他投資に関する支出		1,382	573	809	1,819
その他投資に関する収入		72	75	3	28
営業譲渡による収入		830	-	830	-
投資活動によるキャッシュ・フロー		11,896	7,047	4,849	19,719
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出()(純額)		20,000	190	20,190	20,000
自己株式の取得による支出		3	5	2	64,006
自己株式の売却による収入		698	298	400	618
親会社による配当金の支払額		-	-	-	13,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		19,304	483	19,787	56,765
現金及び現金同等物に係る換算差額		952	728	1,680	2,614
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		9,115	21,949	12,834	56,845
現金及び現金同等物期首残高		74,458	90,925	16,467	131,304
現金及び現金同等物期末残高		83,574	112,874	29,300	74,458

(注)

キャッシュ・フローに関する数値の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 62社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC.、HOYA HOLDINGS N.V.、
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAヘルシア株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 5社(うち、持分法適用会社数 1社 = NHテクノラズ株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 前年同期末(前第4四半期末 = 平成17年3月末)との比較 = 4社増加

- ・ 新規設立により5社増加
 - ・ HOYA MEDICAL EUROPE GMBH. (ドイツ)
 - ・ HOYA HEALTHCARE (SHANGHAI) CO.,LTD. (中国)
 - ・ HOYA CANDEO OPTRONICS KOREA CO.,LTD. (韓国)
 - ・ VISION MEMBRANE TECHNOLOGIES, INC. (米国)
 - ・ その他1社(海外)

- ・ 非持分法会社の連結子会社への移行により1社増加
 - ・ QSTREAMS NETWORKS, INC. (米国)

- ・ 親会社への吸収合併により1社減少
 - ・ HOYA アドバンスド セミコンダクタ テクノロジーズ(株)

- ・ 清算により1社減少
 - ・ HOYA LENS MEXICO, SA.DE.CV. (メキシコ)

b. 直前四半期末(当第3四半期末 = 平成17年12月末)との比較 = 1社減少

- ・ 非持分法会社の連結子会社への移行により1社増加
 - ・ QSTREAMS NETWORKS, INC. (米国)

- ・ 親会社への吸収合併により1社減少
 - ・ HOYA アドバンスド セミコンダクタ テクノロジーズ(株)

- ・ 清算により1社減少
 - ・ HOYA LENS MEXICO, SA.DE.CV. (メキシコ)

ロ. 持分法適用会社 :

a. 前年同期末(前第4四半期末 = 平成17年3月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

b. 直前四半期末(当第3四半期末 = 平成17年12月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

	当第4四半期	前第4四半期	増減	当第3四半期
連結子会社数	62 (国内5、海外57)	58 (国内6、海外52)	+4 (国内-1、海外+5)	63 (国内6、海外57)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	6 (国内5、海外1)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(1) (国内1、海外-)
グループ合計 (うち持分法適用会社数)	67社 (1社)	63社 (1社)	+4社 (-)	69社 (1社)

会計方針の変更 : 該当事項はありません。

[連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額

	当第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	前第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
現金及び預金勘定	<u>83,574</u>	<u>112,874</u>	<u>74,458</u>
現金及び現金同等物	<u>83,574</u>	<u>112,874</u>	<u>74,458</u>

2. 重要な非資金取引の内容

当第4四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年3月31日)

自己株式の消却 53,180 百万円

(平成18年2月1日付、14,379,000株)

これにより、当社の消却後の発行済株式総数は、435,017,020株になりました。

前第4四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成17年12月31日)

該当事項はありません。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第4四半期 (平成18年3月31日現在)			当第3四半期 (平成17年12月31日現在)			前第4四半期 (平成17年3月31日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	1,692	1,874	181	1,692	1,870	177	159	308	148
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,692	1,874	181	1,692	1,870	177	159	308	148

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第4四半期 (平成18年3月31日現在)	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)	前第4四半期 (平成17年3月31日現在)
	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
(1)満期保有目的の債券			
国債・地方債等	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
計	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
非上場株式	11,104	11,650	9,486
計	11,104	11,650	9,486
(3)その他有価証券	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
非上場株式	802	1,016	274
その他	279	276	314
計	1,081	1,292	588

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	当第4四半期	当第3四半期	前第4四半期
	平成18年 3月31日現在	平成17年 12月31日現在	平成17年 3月31日現在
(1) 流動の部			
繰延税金資産			
たな卸資産未実現利益	1,692	2,049	2,166
環境整備費否認額	1,474	1,414	323
賞与引当金否認額	1,601	801	1,529
未払事業税否認額	727	418	691
減価償却損金算入限度超過額	-	-	285
その他	1,911	1,564	1,505
繰延税金資産 合計	7,407	6,249	6,500
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,962	1,938	1,876
減損損失否認額	556	877	861
貸倒引当金損金算入限度超過額	105	109	117
工場閉鎖損失	-	-	510
その他	1,078	1,275	681
繰延税金資産 合計	3,702	4,201	4,047
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	406	415	434
特別償却準備金	298	293	313
その他有価証券評価差額金	74	33	35
その他	165	165	165
繰延税金負債 合計	945	907	949
繰延税金資産の純額	2,757	3,293	3,097

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第4四半期	前第4四半期	当第3四半期
	自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	40.4 %	40.4 %	40.4 %
海外連結子会社の税率差異	21.0	17.4	18.0
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.7	1.1	0.3
住民税均等割等	0.1	0.1	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	-	-	0.0
受取配当金等連結消去に伴う影響額	-	8.4	0.0
持分法による投資利益	1.2	0.9	0.2
試験研究費等の特別税額控除	0.6	1.1	0.4
その他	0.8	1.1	0.2
税効果会計適用後の法人税等の負担率	21.6	12.7	22.4

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

当社および国内連結子会社は、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用しておりましたが、平成15年3月期第3四半期において退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、前期の平成16年5月26日に厚生労働大臣より清算結了の承認を受けております。

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

該当事項はありません。

	当第4四半期	前第4四半期	当第3四半期
	自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
(2) 退職給付費用の内訳			
退職加算金	162	77	383
退職給付費用	162	77	383

(3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

[固定資産の減損に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

当社グループは、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行っており、以下の資産グループについて減損処理をしております。

(1) クリスタル部門における東京スタジオ（昭島工場内）等

場 所	用 途	種 類
東京都昭島市等	クリスタル製造設備等	機械装置等

クリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	前第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
機械装置他	417	9	320
計	417	9	320

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

(2) ホトニクス部門における前橋工場

場 所	用 途	種 類
群馬県前橋市	ホトニクス製造設備等	土地・建物、機械装置等

HOYA CANDEO OPTRONICS(株)の前橋工場は、他事業所への統合により前期に閉鎖されたため、同工場に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	前第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
土地	-	449	-
建物他	-	317	-
計	-	766	-

なお、当資産グループの回収可能価額は、土地については路線価を基に、建物他については正味売却価額を基に、それぞれ測定しております。

(3) 本社部門における賃貸資産

場 所	用 途	種 類
東京都町田市	賃貸	土地

東京都町田市の賃貸資産は、市場地価の下落などにより、同資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第4四半期 自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	前第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日
土地	368	-	-
計	368	-	-

なお、当資産グループの回収可能価額は、公示価格により測定しております。

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目	セグメント	当第4四半期 自平成18年1月1日 至 平成18年3月31日								
		情報・通信		アイケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		レコ ム コ ム コ ム	ホ コ ム	ビ ジ ョ ン ク ア	ヘル ス ク ア	クリ ス タ ル	サ ー ビ ス			
1. 売上高及び営業損益										
(1)外部顧客に対する売上高		50,357	2,524	27,844	8,946	181	349	90,204	-	90,204
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		67	47	1	0	6	945	1,062	(1,062)	-
計		50,425	2,571	27,843	8,947	187	1,294	91,266	(1,062)	90,204
営業費用		31,879	2,329	22,647	8,266	357	1,154	66,630	(470)	66,161
営業利益又は営業損失()		18,546	241	5,197	681	169	140	24,636	(593)	24,043
営業利益率		36.8%	9.4%	18.7%	7.6%	-90.4%	10.8%	27.0%	-	26.7%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		204,191	7,605	98,243	19,927	840	3,984	334,792	26,745	361,537
減価償却費		5,679	33	1,805	253	-	13	7,786	35	7,821
減損損失		-	-	-	-	417	-	417	368	785
資本的支出		8,364	68	2,015	957	340	137	11,884	35	11,919
研究開発費		1,874	902	696	852	18	-	4,344	-	4,344
従業員数(名)		17,133	191	6,794	733	86	185	25,122	54	25,176

期別 科目	セグメント	前第4四半期 自平成17年1月1日 至 平成17年3月31日								
		情報・通信		ヘルスケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		レコ ム コ ム コ ム	ホ コ ム	ビ ジ ョ ン ク ア	ヘル ス ク ア	クリ ス タ ル	サ ー ビ ス			
1. 売上高及び営業損益										
(1)外部顧客に対する売上高		40,937	2,378	24,499	7,811	831	479	76,938	-	76,938
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		58	67	1	0	6	1,241	1,375	(1,375)	-
計		40,996	2,446	24,500	7,811	837	1,721	78,313	(1,375)	76,938
営業費用		26,425	2,481	20,285	6,202	1,156	1,566	58,118	(318)	57,799
営業利益又は営業損失()		14,571	35	4,215	1,608	318	154	20,195	(1,056)	19,138
営業利益率		35.5%	-1.5%	17.2%	20.6%	-38.0%	9.0%	25.8%	-	24.9%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		162,638	7,648	90,765	18,329	1,899	3,215	284,497	66,985	351,482
減価償却費		4,290	30	1,631	180	-	47	6,182	14	6,196
減損損失		-	766	-	-	9	-	776	-	776
資本的支出		6,762	87	1,879	136	8	49	8,923	0	8,923
研究開発費		1,743	252	281	187	7	-	2,474	-	2,474
従業員数(名)		13,462	226	6,464	601	168	256	21,177	57	21,234

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		レコ ム コ ム コ ム	ホ コ ム	ビ ジ ョ ン ク ア	ヘル ス ク ア	クリ ス タ ル	サ ー ビ ス			
売上高 増減額										
(1)外部顧客に対する売上高増減額		9,420	146	3,345	1,135	650	130	13,266	-	13,266
外部売上高の増減率		23.0%	6.1%	13.7%	14.5%	-78.2%	-27.1%	17.2%	-	17.2%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		9	20	2	0	0	296	313	313	-
計		9,429	125	3,343	1,136	650	427	12,953	313	13,266
営業費用増減額		5,454	152	2,362	2,064	799	412	8,512	152	8,362
営業損益額増減額		3,975	276	982	927	149	14	4,441	463	4,905
営業損益の増減率		27.3%	-	23.3%	-57.6%	-	-9.1%	22.0%	-	25.6%
営業利益率の増減(ポイント)		1.2	10.9	1.5	13.0	52.4	1.8	1.2	-	-
資産 増減額		41,553	43	7,478	1,598	1,059	769	50,295	40,240	10,055
減価償却費 増減額		1,389	3	174	73	-	34	1,604	21	1,625
減損損失 増減額		-	766	-	-	408	-	359	368	9
資本的支出 増減額		1,602	19	136	821	332	88	2,961	35	2,996
研究開発費 増減額		131	650	415	665	11	-	1,870	-	1,870
従業員数(名) 増減数		3,671	35	330	132	82	71	3,945	3	3,942

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクラック、液晶用マスク・液晶部品、
	オプティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホトニクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
アイケア	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム
	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
その他	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、業務請負

当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第4四半期 452百万円、

前第4四半期 837百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外の地域本社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第4四半期 34,912百万円、

前第4四半期 75,075百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外の地域本社に係る資産であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目	セグメント	当第4四半期 自平成18年1月1日至平成18年3月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高		61,365	9,590	10,725	8,524	90,204	-	90,204
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		6,149	31	264	32,123	38,566	(38,566)	-
計		67,514	9,621	10,988	40,647	128,770	(38,566)	90,204
営業費用		60,256	9,743	9,102	28,269	107,370	(41,209)	66,161
営業利益又は営業損失()		7,258	122	1,886	12,378	21,400	2,643	24,043
営業利益率		10.8%	-1.3%	17.2%	30.5%	16.6%	-	26.7%
2. 資産		163,840	22,377	63,345	149,298	398,861	(37,323)	361,537

期別 科目	セグメント	前第4四半期 自平成17年1月1日至平成17年3月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高		57,034	7,273	8,894	3,736	76,938	-	76,938
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		4,467	112	66	23,318	27,965	(27,965)	-
計		61,501	7,386	8,960	27,054	104,903	(27,965)	76,938
営業費用		52,122	7,554	7,557	19,387	86,621	(28,822)	57,799
営業利益		9,378	167	1,403	7,667	18,281	857	19,138
営業利益率		15.3%	-2.3%	15.7%	28.3%	17.4%	-	24.9%
2. 資産		165,938	17,128	32,927	104,191	320,185	31,297	351,482

<参考> 前期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高 増減額								
(1) 外部顧客に対する売上高増減額		4,331	2,317	1,831	4,788	13,266	-	13,266
外部売上高増減率		7.6%	31.9%	20.6%	128.2%	17.2%	-	17.2%
(2) セグメント間売上高又は振替高増減額		1,682	81	198	8,805	10,601	10,601	-
計		6,013	2,235	2,028	13,593	23,867	10,601	13,266
営業費用増減額		8,134	2,189	1,545	8,882	20,749	12,387	8,362
営業利益額増減額		2,120	45	483	4,711	3,119	1,786	4,905
営業利益額増減率		-22.6%	-26.9%	34.4%	61.4%	17.1%	-	25.6%
資産 増減額		2,098	5,249	30,418	45,107	78,676	68,620	10,055

(注)

1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第4四半期 674 百万円、

前第4四半期 845 百万円

であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第4四半期 33,958 百万円、

前第4四半期 72,840 百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目 \ セグメント	当第4四半期 自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	12,386	11,194	23,665	851	48,096
連結売上高					90,204
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.7%	12.4%	26.2%	1.0%	53.3%
海外売上高における 地域別の割合(%)	25.7%	23.3%	49.2%	1.8%	100.0%

期別 科目 \ セグメント	前第4四半期 自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	9,684	9,415	17,163	6	36,268
連結売上高					76,938
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.6%	12.2%	22.3%	0.0%	47.1%
海外売上高における 地域別の割合(%)	26.7%	26.0%	47.3%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目 \ セグメント	増 減				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高増減額	2,702	1,779	6,502	845	11,828
連結売上高増減額					13,266
海外売上高増減率(%)	27.9%	18.9%	37.9%	-	32.6%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・・・・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・・・・・・北米：米国、カナダ等
欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位 : 百万円未満切捨)

期 別 分野・事業別	当第 4 四半期 自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日		前第 4 四半期 自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日		増 減		当第 3 四半期 自 平成17年10月 1日 至 平成17年12月31日	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	22,982	45.6	20,950	51.2	2,032	9.7	23,393
海 外	22,375	44.4	19,987	48.8	2,388	11.9	25,449	52.1
エレクトロニクス	50,357	55.8	40,937	53.2	9,420	23.0	48,842	56.0
国 内	1,376	54.5	1,866	78.5	490	26.3	1,400	57.1
海 外	1,148	45.5	512	21.5	636	124.2	1,051	42.9
ホトニクス	2,524	2.8	2,378	3.1	146	6.1	2,451	2.8
国 内	24,358	46.1	22,816	52.7	1,542	6.8	24,792	48.3
海 外	28,524	53.9	20,500	47.3	8,024	39.1	26,500	51.7
情 報 ・ 通 信	52,882	58.6	43,316	56.3	9,566	22.1	51,293	58.8
国 内	8,705	31.3	9,040	36.9	335	3.7	8,811	33.7
海 外	19,139	68.7	15,459	63.1	3,680	23.8	17,344	66.3
ビジョンケア	27,844	30.9	24,499	31.8	3,345	13.7	26,155	30.0
国 内	8,571	95.8	7,599	97.3	972	12.8	8,565	96.1
海 外	375	4.2	212	2.7	163	76.9	350	3.9
ヘルスケア	8,946	9.9	7,811	10.2	1,135	14.5	8,916	10.2
国 内	17,276	47.0	16,639	51.5	637	3.8	17,377	49.5
海 外	19,515	53.0	15,672	48.5	3,843	24.5	17,693	50.5
ア イ ケ ア	36,791	40.8	32,311	42.0	4,480	13.9	35,070	40.2
国 内	124	68.5	735	88.4	611	83.1	361	81.5
海 外	57	31.5	96	11.6	39	40.6	81	18.5
クリスタル	181	0.2	831	1.1	650	78.2	443	0.5
国 内	349	100.0	479	100.0	130	27.1	480	100.0
海 外	-	-	-	-	-	-	-	-
サービ	349	0.4	479	0.6	130	27.1	480	0.5
国 内	473	89.1	1,215	92.7	742	61.1	842	91.2
海 外	57	10.9	96	7.3	39	40.6	81	8.8
そ の 他	531	0.6	1,311	1.7	780	59.5	923	1.0
国 内	42,108	46.7	40,670	52.9	1,438	3.5	43,011	49.3
海 外	48,096	53.3	36,268	47.1	11,828	32.6	44,275	50.7
合 計	90,204	100.0	76,938	100.0	13,266	17.2	87,286	100.0